

公営企業型地方独立行政法人の建設改良に係る運営費負担金の経理処理の状況

大阪府立病院機構	宮城県立こども病院	北松中央病院	岡山県精神科医療センター	(参考) 独立行政法人国立病院機構
<p>料金助成に位置づけ</p> <p>○運営費負担金債務として流動負債に計上</p> <p>○元利償還に併せて、運営費負担金債務を運営費負担金収益として収益化（元本：医業収益、利息：医業外収益）</p>	<p>資本助成に位置づけ</p> <p>○利息分は運営費負担金収益として医業収益に計上</p> <p>○元本分は運営費負担金債務として負債に計上</p> <p>○元金償還に併せて、運営費負担金債務を資本剰余金に振り替え</p>	<p>料金助成に位置づけ</p> <p>○運営費交付金収益として医業外収益に計上</p>	<p>料金助成に位置づけ</p> <p>【元利償還金】</p> <p>○運営費負担金債務として流動負債に計上</p> <p>○元利償還に併せて、運営費負担金債務等を運営費負担金収益として収益化（元本：医業収益、利息：医業外収益）</p> <p>【建設改良費】</p> <p>○運営費負担金債務として流動負債に計上</p> <p>○流動負債により償却資産を取得した際、固定負債である資産見返運営費負担金に振り替え</p> <p>○各事業年度において固定負債から減価償却費相当額を取り崩して、資産見返運営費負担金戻入として収益化</p>	<p>○預り施設費として流動負債に計上</p> <p>○資産の取得時に、預り施設費を資本剰余金に振り替え</p> <p>○減価に対応すべき収益の獲得が予定されていないものとして特定された資産については、減価償却相当額は、損益計算上の費用には計上せず、資本剰余金を減額</p>